## 「新型コロナウイルス関連 カンボジアへの入国制限の改定について」

このたび、カンボジアにて新型コロナウイルス感染者が急増し、感染拡大予防するため、カンボジア保健省(Ministry of Health、以下 MOH)は、2020年12月12日より、カンボジア入国に対し、下記の予防・隔離対策を実施すると発表しました。

- a) カンボジア短期滞在者への「支払い保証」(Sponsorship Mechanism)の発給を一時に 停止します。
- b) 下記に該当する、すべてのカンボジア渡航者は、カンボジア入国後、14 日間の強制隔離となります。
  - 1. すべての外国人ビジネス渡航者
  - 2. カンボジア王国発行のパスポート、または他国のパスポートを所持する<u>カンボジア国</u> 民
- c) PCR 検査によって、新型コロナウイル陽性者であると判明した場合、陽性者と接触確認を 迅速かつ確実にするため、MOH のホームページや SNS にて陽性者の身元が公開されま す。

#### 1. すべての外国人ビジネス渡航者

# カンボジアに向けて出発前

以下の書類の取得が必要となります:

- a) 在外カンボジア大使館、もしくは領事館で発給された有効な商用ビザ
- b) カンボジアに向けて出発の 72 時間以内に自国の保健局などから発行された新型コロナウイルスの陰性証明書(英文)
  - ※陰性証明書の基準については、別参考
- c) 新型コロナウイルス保険購入証明書
  - 渡航者は新型コロナウイルス保険のオンライン購入が必要です。FORTE
    Insurance Company にて購入可能です。(保険料 USD90、20 日間有効、https://www.forteinsurance.com/covid-19-insurance/)

#### カンボジア到着後

- a) 有効な商用ビザ、出発 72 時間以内に発行された新型コロナウイルスの陰性証明書、新型コロナウイルス保険購入証明書を提出して下さい。
- b) USD2,000 のデポジットが必要です。デポジットから、14 日間の強制隔離中のホテル 滞在費用(1 泊 USD60~75)、PCR 検査費用、空港からホテルまでの交通費、新型 コロナウイルスに感染した場合の治療費(<u>こちら</u>)が支払われます。(隔離期間終了 後 3 日以内に残金が返金されます。)
- c) 上記書類の確認後、PCR 検査を受けて頂きます。その後、MOH 指定のホテルで、14 日間の強制隔離になります。
- d) 強制隔離期間中の13日目に2回目のPCR 検査を受けて頂きます。(ただし、感染の 疑いがある場合は、追加の検査が発生する場合もあります。)

## 2. カンボジア王国発行のパスポート、または他国のパスポートを所持するカンボジア国民

# カンボジアに向けて出発前

以下の書類の取得が必要となります:

- a) 在外カンボジア大使館で発給された<u>有効なビザ</u>(K ビザ) ※他国のパスポートを所持するカンボジア国民のみ
- b) カンボジアに向けて出発の 72 時間以内に自国の保健局などから発行された新型コロナウイルスの陰性証明書 (英文)
  - ※他国のパスポートを所持するカンボジア国民のみ
  - ※陰性証明書の基準については、別参考

### カンボジア到着後

- a) デポジット及び新型コロナウイルス保険購入は必要ありません。
- b) 有効なビザ、出発 72 時間以内に発行された新型コロナウイルスの陰性証明書を提出して下さい。
  - ※他国のパスポートを所持するカンボジア国民のみ
- c) PCR 検査を受けて頂きます。その後、MOH 指定の隔離施設で、14日間の強制隔離になります。隔離施設での滞在費用は無料です。
- d) ホテルでの隔離を希望する方は、ホテル滞在にかかるすべての費用は自己負担となります。
- e) 強制隔離期間中の13日目に2回目のPCR検査を受けて頂きます。(ただし、感染の 疑いがある場合は、追加の検査が発生する場合もあります。)

|                 | (1)            | (2)                 |
|-----------------|----------------|---------------------|
|                 | すべての外国人ビジネス渡航者 | カンボジア王国発行のパスポート、または |
|                 |                | 他国のパスポートを所持するカンボジア国 |
|                 |                | 民                   |
| 支払保証証明書         | ×              | ×                   |
| コロナウイルス陰性証明書    | $\circ$        | $\circ$             |
| (出発 72H 以内発行)   |                |                     |
|                 |                | ※他国のパスポートを所持するカンボジア |
|                 |                | 国民のみ                |
| 有効なビザ           | 0              | 0                   |
|                 | ※商用ビザのみ        | ※他国のパスポートを所持するカンボジア |
|                 |                | 国民のみ                |
| 新型コロナウイルス FORTE | $\cap$         | ×                   |
| 保険証明書(USD90)    | O              | ^                   |
| デポジット(USD2,000) | 0              | ×                   |
| 優先レーンの利用        | ×              | ×                   |
| 入国後 PCR 検査      | 0              | 0                   |
| 14 日間強制隔離       |                | $\cap$              |
| + 13 日目 PCR 検査  |                |                     |

# 別参考

#### A) 出国前の PCR 検査及び新型コロナウイルス陰性証明書

- 1. 全ての外国人ビジネス渡航者、または K ビザを所持する方は、出国前に PCR 検査と新型コロナウイルス陰性証明書の発行を受けなければなりません。
- 2. 唾液ではなく、鼻咽頭スワブによる PCR 検査のみ有効です。
- 3. 新型コロナウイルス陰性証明書は、出発の 72 時間以内に発行されたものに限ります。 ここで言う「72 時間」の起点は、PCR 検査を受けた時刻ではなく、<mark>陰性証明書が発行された時刻</mark>となります。

例:出発が「月曜日午前11時」の場合、陰性証明書は「金曜日午前11時以降」に発行されなければいけません。さらに、万が一飛行機の出発が遅れた時のために、可能であれば、出発前24~48時間以内に発行された陰性証明書をご用意ください。

- 4. 新型コロナウイルス陰性証明書は、手書きではなく、パソコン作成の陰性証明書をご用意下さい。しかし、「担当医師の署名」は必ず「手書き」で、「施設印」の「押印」が必要です。過去、手書きの陰性証明書で搭乗拒否された事例があったようですので、ご注意ください。
- 5. 手書きの署名であることが判別しやすいように、可能であれば、担当医師の署名は<u>青色</u>で記入していただくほうがよいでしょう。
- 6. 陰性証明書は必ず<mark>英文</mark>で作成していただき、<u>"NASAL SWAB"</u>、<u>"NEGATIVE"</u>と記入していただきましょう。"No Covid-19"だけの記載は、認められないことがあるようです。
- ※ 事前に上記の必要な情報をすべて病院に伝えた上で、受検してください。
- ※ 航空会社や入国審査などへの提出が必要ですので、陰性証明書のコピーを多めに用意しておかれることをお勧めします。

# B) 新型コロナウイルス保険

- 1. <u>すべての外国人ビジネス渡航者</u>の方は、出国前に新型コロナウイルス対応の保険の購入が必要です。
- 2. Forte 保険会社で購入可能です(オンライン購入、カード支払い)。
- 3. 航空会社や入国審査などへの提出のため、保険購入証明書のコピーを多めに用意しておかれることをお勧めします。

### C) デポジット 2000 米ドル

- 1. <u>すべての外国人ビジネス渡航者</u>に対して、入国後 2000 米ドルのデポジットが求められます。
- 2. デポジットは、現金もしくはクレジットカードで決済可です。しかし、利用されるクレジットカードが機械に反応しない、または機械が故障している場合を想定して、<mark>現金</mark> 決済を一番お勧めします。また、念のため少額の現金を用意しておく方が安全です。
- 3. 銀行によって、30米ドルの手数料がかかる場合があります。
- 4. デポジット支払い後、領収書が発行されます。デポジットの払い戻しに必要ですので、 必ず領収書を保管しておいてください。

#### D) カンボジア入国後 PCR 検査及び強制隔離

- 1. 全ての外国人ビジネス渡航者は、カンボジア入国後 PCR 検査が必要となります。
- 2. <u>すべてのビジネス渡航者</u>の方は、PCR 検査の結果が出るまで、カンボジア保健省が指定するホテルにて待機しなければなりません。
  - 新型コロナウイルス<u>陰性者・陽性者に関わらず</u>、14 日間の強制隔離・13 日目の PCR 検査が必要となります。

## まとめ

このたびのカンボジア入国規制の改定に伴い、事前準備の内容が大幅に変更となっております。出国前には、大使館や各名誉領事館、そして利用される航空会社に、再度最新情報についてご確認をお願いいたします。情報を確認の上、必要書類等をご用意頂ければと思います。また、航空会社や入国審査での説明に備えて、カンボジア外務省、カンボジア保健省や民間航空庁発表の正式な通知書(写)を併せて持参されることをお勧めします。

最後に、ご自身そして周囲の人を感染から守るために、マスクの着用・ソシアルディスタンスの 確保・隔離期間中のルールを遵守し、社会的責任のある人間として行動しましょう!

#### ウェブサイトリンク:

- 1. 在日本カンボジア王国大使館 Royal Embassy of Cambodia in Japan http://www.cambodianembassy.jp/web2/?page\_id=4377&lang=en
- 2. カンボジア外務省 Ministry of Foreign Affairs and International Cooperation, Cambodia

https://www.mfaic.gov.kh/covid-19

3. 在カンボジア日本国大使館 Embassy of Japan in Cambodia https://www.kh.emb-japan.go.jp/itpr\_ja/b\_000197.html